



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)三井不動産柏の葉リンクラボ	階数	地上6F
建設地	千葉県柏市	構造	S造
用途地域	第2種住居地域	平均居住人員	450 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年10月 予定	評価の実施日	2020年8月20日
敷地面積	3,608 m ²	作成者	関口 彰
建築面積	2,035 m ²	確認日	2020年10月4日
延床面積	10,990 m ²	確認者	関口 彰



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 4.1

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
『レンタルラボ』という新しいビルディングタイプに求められる施設要望と、周辺および地球環境への配慮を両立する施設の実現	特になし	
Q1 室内環境 レンタルラボという施設用途を考慮し、入居者の要望に応じた環境作りがしやすいような設計とした。	Q2 サービス性能 実験室としての十分な階高を確保した。またメカニカルバルコニーを設け、空調設備などのメンテナンス性に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 隣接する『こんぶくろ池公園』との一体的な環境形成を意識し、緑の連続性や共用通路部分の植栽に配慮した。
LR1 エネルギー 断熱サンドイッチパネルの採用、ペアガラスの採用など、パッシブな省エネルギー対策を盛り込んだ。	LR2 資源・マテリアル 外皮の断熱材はロックウールベースとするなど、ハロン・フロン回避を目指した仕様材の選定を行った。	LR3 敷地外環境 熱源機器類は屋上に設置するなど、周辺環境に対しての直接的な影響を抑える計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

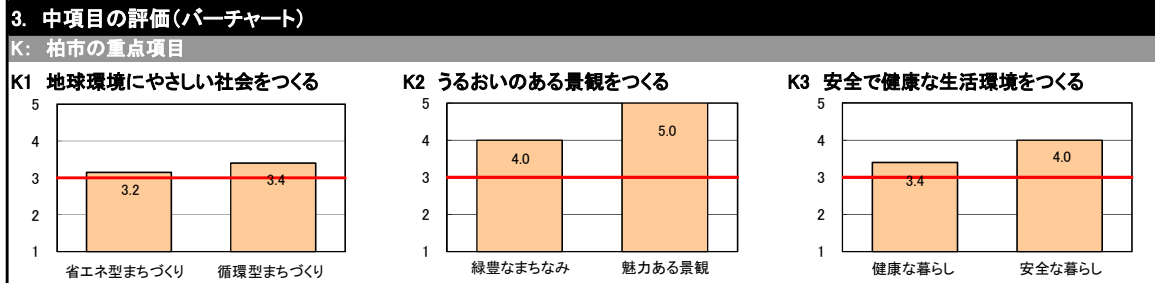


評価結果

■使用評価マニュアルのASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	A	★★★★☆
建物名称	(仮称)三井不動産柏の葉リンクラボ A棟新築工事			

2 重点項目への取組み度		重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果
K1	地球環境にやさしい社会をつくる		3.2 / 5.0	ふつう
K2	うるおいのある景観をつくる		4.5 / 5.0	すばらしい
K3	安全で健康な生活環境をつくる		3.7 / 5.0	ふつう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)		すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項		スコアシート
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる 外皮の断熱化と設備システムの高効率化の採用</p> <p>緑地の確保による地下水資源の涵養への配慮</p>		<p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 4.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 2.5 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.6 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 4.0
	<p>K2 うるおいのある景観をつくる こんぶくろ池公園の緑と一体となった、豊かな緑化環境の確保</p> <p>道路際は全面的に緑化し、周辺の景観形成に配慮</p>	
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる 敷地内段差を極力なくし、ユーザーフレンドリーな施設を指向</p> <p>共用通路を中心としたシンプルな動線計画により、視認性の高い防犯上有利な配置計画を実現</p>		<p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.8 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O